

令和元年度いばらきっ子郷土検定問題 解答と解説

坂東市 解答と解説

組	番	氏名
---	---	----

番号	解 説	答
1	石井(いしい)の営所は、「将門記(しょうもんき)」に937年(承平7年)、伯父・平 良兼(たいらの よしかね)の夜襲を平 将門(たいらの まさかど)が撃退した記述で登場します。その後平 将門の重要な政治・軍事の拠点でしたが、940年(天慶3年)、藤原秀郷(ふじわらの ひでさと)と平 貞盛(たいらの さだもり)の連合軍との合戦で攻撃され、営所の建造物が焼き払われてしまいました。営所があったとされる島広山(しまひろやま)(坂東市岩井)には、「島広山・石井営所跡」の碑が建てられています。	4
2	高山(たかやま)古墳は、横穴式石室で、石室が際立って大きく、その大半が地下に構築されている点が、大きな特徴となっています。築造年代は7世紀頃、古墳時代の終末期に近い頃と推定されます。	1
3	逆井(さかさい)城は約400年以上前の戦国時代末期に築城されましたが、1590年(天正18年)に廃城となりました。現在でもその外堀と土塁が残っています。やぐら門や橋などが復元された今、逆井城跡公園として人々の憩いの場となっています。	3
4	野口雨情(のぐち うじょう)が作曲家の中山晋平(なかやま しんぺい)と1923年(大正12年)5月に坂東市を訪れ、この歌を詠みました。野口雨情は茨城県磯原(いそはら)生まれの詩人で、大正末から昭和初頭にかけて民謡詩人として人気の中心にあった人物です。	4
5	江戸幕府8代将軍徳川吉宗(とくがわ よしむね)の新田開発奨励策により、飯沼を含めた湿地帯が干拓され、広大な新田が完成しました。以後、昭和初期まで改修工事が行われ、「美田三千町歩(びでんさんぜんちょうぶ)」とよばれる米どころとなるなど、現在の農業発展の基盤が形成されました。	2
6	1890年(明治23年)に日本で初めての点字を作ったのは、石川倉次(いしかわ くらじ)です。フランス式点字を五十音式に組み替えて作ったものです。それより18年も前に忍田清宝(おしだ せいぼう)は自ら考案した盲人用凸凹文字の採用を関係役所に提出しましたが受理されませんでした。点字の創始者の石川氏はこれを見てその方法の非凡さを感じ、受け入れられなかったことを惜しんだと言われます。	1
7	ベルフォーレには、3台のコンサートピアノがあります。開館当時に、世界的ピアニストであるアシュケナーズ自らが選定したスタインウェイ社のピアノの他に、日本のヤマハ社、オーストリアのベーゼンドルファー社製のピアノがあります。	2
8	小林孝三郎(こばやし こうざぶろう)は、1897年(明治30年)旧岩井市に生まれた実業家です。1948年(昭和23年)、小林コーセーを設立し、化粧品製造・販売を行いました。1988年(昭和63年)岩井市に私財1億円を寄付し奨学基金を設置しました。1993年(平成5年)、旧岩井市より名誉市民の称号を贈られました。他にも1970年(昭和45年)勲三等瑞宝章(くんととうざいほうしょう)を受章、1973年(昭和48年)フランスの国家勲章オードル・ナショナル・ド・メリットを受章しました。	2
9	猿島(さしま)ばやしは、生子(おいご)にある八坂神社の祭礼(毎年7月15日から22日)並びに神輿渡御(みこしとぎょ)に奉納されるもので、その起因は明らかではありませんが、神社創立のころからと伝えられ、江戸時代初期から中期にかけて最も隆盛を極めたとされています。現在も猿島ばやし保存会により、継承されています。	3
10	坂東市では、茨城県企業局水海道浄水場で利根川や鬼怒(きぬ)川の水を取水してきれいにした水と市内5か所の深井戸から地下水をくみ上げ、きれいにした水を混ぜて各家庭に送っています。	1
11	ミュージアムパーク茨城県自然博物館は、1994年(平成6年)に坂東市大崎に設立されました。代表的な展示物であるマンモスの骨格は、1980年(昭和55年)に中国で発見されました。松花江(しょうかこう)マンモスと呼ばれる約3万4千年前のもので、マンモスの中でも世界最大級といわれています。	4
12	首都圏中央連絡自動車道は、東京都心から半径40～60キロメートルの位置に計画された延長約300キロメートルの自動車専用道路のことで、横浜、厚木、八王子、川越、つくば、成田、木更津等の中核都市を連絡します。この道路は、中央環状線や外環道とともに首都圏3環状道路と呼ばれ、その一番外側に位置しています。一般的に圏央道と呼ばれています。	2
13	坂東市関東交流センター「秀緑(しゅうろく)」は、登録有形文化財である「旧大塚酒造店舗兼主屋(おもや)」を改装してオープンしました。現在はお土産の販売や、手作り工房での体験活動ができる人気観光スポットとなっています。	3
14	下総利根大橋有料道路は1985年(昭和60年)、坂東市(当時の岩井市)長須(ながす)から、千葉県野田市木間ヶ瀬(きまがせ)(当時の東葛飾郡関宿町)を結ぶ全長3.1キロメートルの有料道路です。国道16号から坂東市方面の近道として利根川を渡る車両や歩行者に利用されています。	2
15	坂東市は、全国でも有数の生産量を誇るネギの一大生産地です。その坂東市を会場にネギ最大級のイベントである全国ねぎサミットが、2013年(平成25年)11月30日～12月1日に開催されました。全国の主要17産地が一堂に会し、自慢のネギの魅力を伝え合い、ネギ一色に染まったイベントとなりました。	1
16	菅生(すがお)沼は首都圏でネイチャーウォッチができる数少ない自然観察フィールドです。野鳥をはじめ、沼に生息する魚や昆虫、岸辺の野草など、数多くの種類を見ることができます。特に、毎年ここで越冬する300羽を超えるコハクチョウやカモを見ようと、県内外から多くの人が訪れてきます。	4
17	新茶は4月～5月、二番茶は6月～7月等、摘採のシーズンは地域、茶園ごとにほぼ決まっていますが、実際に摘む日は、その年の気温、天気により数日前後することがあります。お茶の新芽は5日～7日で一葉が開くといわれています。4葉、5葉が伸びた頃に一芯二葉、または一芯三葉を摘むのが良いとされ、お茶農家は芽が出始めた頃から摘み時を逆算し、作業の準備を行ったりしながら、新芽の成長を注意深く見守ります。	4
18	毎年、会場にはピンク色のレンゲは16ヘクタール、真っ赤なクリムゾンクローバーは5ヘクタール作付けされ、多くの来場者を喜ばせています。クローバーというと四つ葉のクローバーのシロツメクサが有名ですが、レンゲまつりのクローバーは真っ赤なイチゴに似ていることからストロベリートーチとも呼ばれています。	2
19	将門まつりは1972年(昭和47年)に始まったお祭りです。神田明神将門太鼓の響きの中、國王(こくおう)神社のうっそうとした杉並木を総勢100名もの武者が勇壮に進みます。将門マラソンと共に行われる坂東市のメインイベントでもあり、毎年多くの観光客やランナーを迎え、盛大に行われます。	3
20	使われていないものは1 山の名前(異名)です。2は常陸の戦国大名佐竹義重(さたけ よししげ)の異称として使われています。3は江戸時代の江戸における方言で夏に出る白雲(入道雲)のことを言います。4については利根川の異名で「坂東(関東)にある一番大きい川」の意味です。	1
21	紅猿島(べにさしま)は旧猿島町のヤマザクラを栽培している中から発見された品種です。中輪で枝いっぱい花を付ける美しい桜です。	4
22	下仁田ネギは、他の品種のネギに比べて太く、いくつかの成分が多く含まれています。生のままではとても辛いですが、加熱すると甘みが強くなり、非常に柔らかい滑らかな食感となります。このため、基本的に薬味としてでなく加熱調理に用いられています。すき焼きをはじめ、そのまま天ぷらにするなど、様々な料理に使われています。そのため一般の薬味に使われるような長ネギと比べ価格は高めになっています。	2
23	坂東市内でもっとも作付面積の多い野菜はレタスで、1,491ヘクタールの面積をほこります。2位はネギで471ヘクタールであり、レタス栽培が飛びぬけて多いことがわかります。	3
24	ケヤキ(欅)は街路樹や庭木などとしてよく植えられ、巨木が国や地方自治体の天然記念物になっていることがあります。また、多くの自治体が県の木、市の木に指定しており、坂東市の木もケヤキです。坂東市内では、ケヤキの巨木が数多く見受けられます。	4
25	ラウンドアバウト交差点(環状交差点)とは、交差点の中央に円形の中央島が設けられた円形の交差点のことで、車両はこの中央島に沿った環状の道路を時計回りに通行し、行先の道路に流出します。2018年(平成30年)11月現在、県内でもまだ2例目の特徴ある交差点です。	3